



天然芝グラウンド完成記念試合
(馬入ふれあい公園サッカー場)

医療保険制度の将来にわたる持続的かつ安定的な運営を確保するため、平成十八年六月に国民健康保険法の一部が改正されました。この法律の改正により、療養の給付を受ける場合の一部負担金の割合が変更されることから、平塚市国民健康保

国民健康保険条例の改正

高齢者・乳幼児の負担割合変更

医療保険制度の将来にわたる持続的かつ安定的な運営を確保するため、平成十八年六月に国民健康保険法の一部が改正されました。この法律の改正により、療養の給付を受ける場合の一部負担金の割合が変更されること

から、平塚市国民健康保
除条例が改正されること
となりました。
主な改正点は、①夫婦
世帯で年収五二〇万円以
上を有する七〇歳以上の
者の一部負担金の割合を
二割から三割に引き上げ
る、②乳幼児の一部負担
金を二割とする対象を三
歳未満から義務教育就学

一般会計

(株)湘南ベルマーレへの追加出資 七五〇万円を補正計上

今定例会では、一般会計補正予算七五〇万円をはじめ、特別会計の補正予算が市長から提案されました。議会では、いずれも原案どおり可決しました。

一般会計補正予算では、株式会社湘南ベルマーレの新株の発行予定に伴い、本市が引き続き地域スポーツ文化の振興を支援するために、教育費でベルマーレへの出資金を措置

しました。
この結果、一般会計の予算総額は七三〇億九七五〇万円となりました。
特別・病院会計
下水道事業特別会計で

前まで引き上げる、③夫婦世帯で年収五二〇万円以上を有する者を除く七〇歳から七四歳までの者の一部負担金の割合を一割から二割に引き上げるというもので、①は平成

十八年十月一日から、②および③については平成二十年四月一日からの施行となっています。
議会では、本条例案を賛成多数で原案どおり可決しました。

市議会では六月定例会の初日に、伊藤議長から表彰状等の伝達披露が行われました。

審議の概要

19 議案を原案可決 小児医療費助成の改正条例は否決

6月定例会

平成十八年市議会六月定例会は、六月二日から六月二十七日まで、会期二六日間で開催しました。

今定例会では、昨年の人事院勧告に伴う国家公務員の給与構造改革の内容に準じて、職員の給料表の改定および昇給制度の整備等を行う「平塚市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」や一般会計および特別会計の補正予算、(仮称)保健センター整備工事に伴う工事請負契約の締結等の議案など二三案件が市長から提案され、報告を除く一七議案を審議し、一六議案は原案どおり可決しました。「平塚市小児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例」は、環境厚生

常任委員会で助成対象年齢を引き上げること等を趣旨とする修正案が提出し、審査の結果、修正案は否決し、原案を可決しました。だが、本会議最終日に再度同内容の修正案を議員が提出し、審議の結果、修正案は否決し、原案も否決しました。
議員提出の会議案では、「現行義務教育費国庫負担制度堅持に関する意見書」を含む三会議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。
また、平塚市が出資している財団法人平塚市開発公社など五団体の十七年度事業報告および収支決算と十八年度事業計画および予算など六件の報告もありました。

人権擁護委員 推薦に同意

人権擁護委員一〇氏のうち、平成十八年九月三十日をもって任期満了を迎える内田武功氏(市内夕陽ヶ丘)の後任として、引き続き同氏を推薦するに当たり、議会の意見を求められました。
議会では、同氏を適任者として認め、市長の推薦に同意しました。

永年勤続議員に 表彰状を伝達

市議会議員在職一五年の栗田己好議員(平塚南でしこ21議員団)、小林保雄議員(平塚南でしこ21議員団)の両氏は、平塚市議会議員として永年にわたって地方自治の発展に貢献した功績により、全国および関東市議会議長会からそれぞれ表彰されました。

紙面の構成のご案内

6月定例会 議案の審議結果	1面	福祉	5面
行財政全般	2面	教育	6面
行財政全般・まちづくり	3面	発言通告	7面
行政一般	4面	常任委員会等の構成	8面